

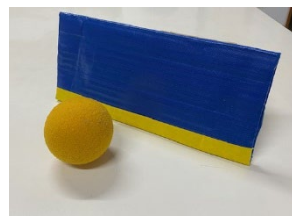
鳴澤の夢だより

発行
社会福祉法人高田会
広報委員会
TEL08512-
6-3200
FAX08512-
6-3211

住吉デイサービスセンター

活動紹介

レクリエーション・転がし卓球を紹介しました。週替わりで、季節の製作活動や、座って出来る身体を使ったゲーム、動画鑑賞など、色んなレクリエーションを職員全体で考え準備しています。ルールや道具なども、わかりやすいよう、怪我のないよう、なるべく利用者さん全員が楽しめるようにと思考を凝らして作成します。その数ある中でも、一番利用者さんが盛り上がりたてくださるゲームが『転がし卓球』です。



ラケットとボール



職員の手作りネット

高田会職員研修

2対2のペアで対決します。トーナメントを組み順位を競います。普通の卓球とは違い、テーブル上でボールを転がしながら隙間を狙って相手の陣地内でボールを落としたり得点になります。転がすことが大事で、両手でラケットを掴み、机を滑らせてスポンジボールを転がします。ボールが跳ねてもアウトで、ジャッジする為ネットを職員が手作りで作成しました。ネットの下をくぐらせて転がします。皆さん白熱した戦いになるので、ラケットは怪我のないよう段ボールで仕上げています。職員も進行に審判にと一生懸命。スピードも速く、プレー中の写真を撮影できませんでしたが、ぜひご紹介させて頂きたく、高齢者の方から子供さんまで、皆楽しめる遊びだと思えます！

職員のスキルアップ、介護保険の動向等を高田会全体で把握できるように年二〜三回の施設内研修を平成十八年頃から行っています。途中中止していた期間もありますが研修委員を中心に様々な研修を計画しています。以前は 外部の講師に依頼し実施していたこともありますが、コロナ以降三密を避けるため研修が計画出来ず DVD、動画視聴等で研修を行った経緯もあります。職員不足の現状で思うような時間確保が出来なく参加人数も限られています。出来るだけ研修参加が出来る環境作り、日々のサービス提供に活かせるように実施を続けたいと思います。



鬼は外!

今年度は救急救命、感染症、人権の三つの研修を消防、保健所の協力で開催しました。又鳴澤の里では年二回介護看護合同で全大会の研修を行っています。今後も地域との繋がり、協力、共栄、共存も視野に入れ研修等も取り組めればと考えています。

二月七日節分行事を行いました。今年度は年男が一名、年女が二名おられ、袴を着て記念撮影を行いました。その後、厄払いゲームを参加者全員で行いました。

鬼が登場すると大きな声を出しながら鬼めがけて一生懸命玉を投げていました。ゲーム終了後は、鬼と記念撮影をし、おやつのお福豆やボーロを食べ、節分の雰囲気を楽しみました。



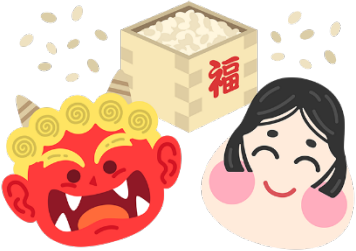
みのりの家

節分祭りを開催

「鬼は外く福は内く」今年も二月三日に恒例の豆まきをし、みのりの家へ福を呼び込みました。

鬼退治前に豆まき用の豆を食べられた方もおられ、思わず鬼も笑う場面もありました。

おやつに豆の変わりにボーロを歳の数？ほど食べました。
*節分飾りも作りました。



鳴澤の里

辰年のお正月

元旦には恒例のお屠蘇配りを行い、晴着姿の子供達と楽しく触れ合い笑顔が溢れていました。お昼にはお節を頂き、正月気分を思う存分味わいました。また、一月二日は書初めやお抹茶を頂き、楽しく過ごしました。



職員募集

高田会では職員を募集しています。都万地区にお住みの皆さん、地元で働きませんか。職員一同お待ちしております。時間はご相談ください。

○鳴澤の里

介護士、看護師（嘱託、パートどちらも）

調理員（嘱託、パートどちらも）

○住吉デザイナーズセンター

介護士（嘱託）

○住吉在宅支援センター

介護支援専門員（正職）

○みのりの家

介護士（パート、泊りができる方）

お問い合わせ

6-3200（八幡まで）



編集後記

今年も辰年。どんな一年になるかと期待しながら迎えた正月でしたが、能登半島地震、日航機衝突事故と続き、正月気分も吹っ飛んだようでした。その後、ドカ雪にも見舞われ通勤も大変でした。節分も終わり春の兆しを感じられるようになりましたが、まだ風は冷たくコロナ、インフルの流行も続いています。引き続き体調管理を行っていきましょう。

